

校長挨拶

皆さま、はじめまして。この度は、神奈川県立鎌倉高等学校のホームページへお越しいただき、誠にありがとうございます。今年度より着任いたしました校長の小島嘉男でございます。これまで総合教育センターに勤務しておりましたが、これから本校の教育活動に誠心誠意取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

着任早々の入学式では、生徒たちの印象的な姿に触れることができました。当日は、弦楽部によるウェルカム演奏、新入生代表による誓いの言葉、吹奏楽部の伴奏での部活動有志による校歌紹介があり、厳粛でありながら温かな雰囲気の中で式典を執り行いました。生徒たちの努力と可能性が溢れるその場面を通して私自身、深い感銘を受けたとともに、その後の日々の中で、生徒たちのさらなる成長への期待と確信を強く抱いております。

本校は、神奈川県教育委員会より「学力向上進学重点校エントリー校」および「理数教育推進校」の指定を受け、学力向上と探究活動を軸にした教育を展開しております。生徒の進路実現を支援するとともに、「理数探究基礎」、「理数探究」、「総合的な探究の時間」(K-ARP)を中心に、生徒たちが、物事を論理的に捉え、科学的に検証する力を養う学びを提供しています。昨年度にはこれらの取組が評価され、文部科学省より「スーパーサイエンスハイスクール (SSH)」の指定を受けました。SSHでは、自然科学と人文・社会科学の「知」を融合させた、「総合知」を創出・活用しながら、社会の課題解決に向けた先進的な理数系教育の研究開発を進めています。このような体制のもと、生徒たちは探究心を育みながら学問への意欲を高め、主体的かつ論理的に取り組む姿勢を身に付けています。

加えて、学校行事や部活動などを通して、生徒たちは自ら考え、行動する伝統を受け継ぎ、充実した高校生活を過ごせる環境が整っています。これらは、本校の教育の大きな特徴であり、誇るべきものです。生徒たちが目を輝かせながら挑戦する姿を目の当たりにして私も心動かされ、校長として生徒たちが存分に力を発揮できるよう、支援を惜しまない決意を新たにしております。

本校は創立 100 周年の節目を迎えるまであと 2 年となりました。この重要な局面に向け、長い歴史の中で培われた伝統をさらに発展させ、これからの時代に対応した教育活動を追求していきます。生徒たちが未来を切り開き、社会から必要とされ、期待される存在となることを目指してまいります。

最後に、皆さまにはこれまで本校への多大なご理解とご協力を賜り、心より感謝いたします。今後とも変わらぬご支援をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。



神奈川県立鎌倉高等学校
校長 小島 嘉男